

【様式 1 - 1】

# 井手町橋りょう長寿命化修繕計画

令和 6年12月（改訂）

井手町 建設課

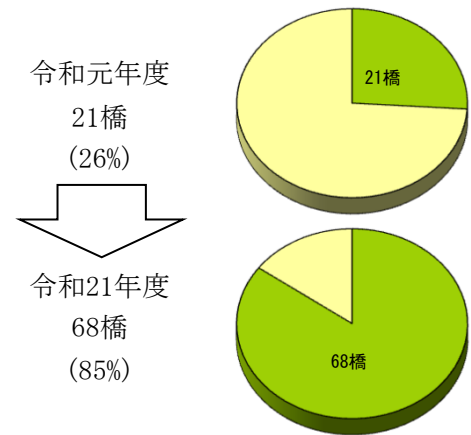
1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

本町が管理する橋梁は、令和元年度現在で80橋架設されている。

このうち、建設後50年を経過する橋梁は、全体の26%を占めており、20年後の令和21年度には、85%程度に増加する。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大となることが懸念される。



2) 目的

このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となる。

コスト縮減のためには、従来の“損傷が大きく、使用上の問題が生じた段階で対策を行う”対症療法型から、“損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う”予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要がある。

そこで本町では、将来的な財政負担の低減および道路交通の安全性の確保を図るために、橋梁長寿命化修繕計画を策定する。

2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	一般国道	主要地方道	町道	合計
全管理橋梁数	0	0	80	80
うち計画の対象橋梁数	0	0	80	80
うちこれまでの計画策定橋梁数	0	0	79	79
うち令和元年度計画策定橋梁数	0	0	1	1

長寿命化修繕計画の対象：

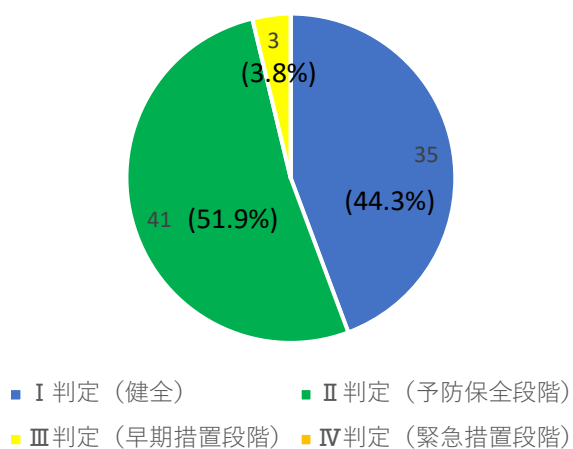
- ・ 橋長が2m以上の橋梁
- ・ 外寸2m以上かつ土被り1m未満の溝橋(カルバート)

## 対象施設の老朽化の状態

点検結果より診断した対象施設の健全性の区分を以下に示す。

	H26年度 (2014)	H27年度 (2015)	H28年度 (2016)	H29年度 (2017)	H30年度 (2018)	1巡目点検合計
点検施設数	1	20	2	13	43	79
I 判定（健全）	—	15	—	3	17	35
II 判定（予防保全段階）	1	3	1	10	26	41
III 判定（早期措置段階）	—	2	1	—	—	3
IV 判定（緊急措置段階）	—	—	—	—	—	—

健全性の区分割合（1巡目点検）



## 3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

### 1) 健全度の把握の基本的な方針

定期点検（概略点検）や日常的な維持管理によって得られた結果に基づき、橋梁の損傷を早期に発見するとともに健全度を把握する。

### 2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

日常パトロール等により、走行路面の状態について点検を行う。

#### 4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替え・集約化・撤去に係る費用の縮減に関する基本的な方針

本町が管理する橋梁の中で、架設後30年以上経過した橋梁は全体の約85%を占めているため、近い将来一斉に架替時期を迎えることが予想される。したがって、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100年間とすることを目標とし、修繕及び架替えに要するコストを縮減する。

また、橋梁諸元や環境、損傷の状況及び重要度を考慮して以下の管理区分を設定し、橋梁長寿命化を図るとともに長期的な維持管理にかかるコストの縮減を図ります。

老朽化橋梁の撤去及び集約撤去については、地元住民の意見や利用状況を踏まえ、令和11年度までに2橋の集約化・撤去の検討を行い、約300万円の維持管理コストの縮減を目指します。

管理区分	位置付け	管理方法	橋梁数
Aグループ 重点管理橋梁	特に重要な橋梁 緊急輸送路、跨線橋及びそれ に類する橋梁	・補修設計時に耐震補強など基本的には現行 基準に基づいた設計を検討する。	3
Bグループ 予防保全橋梁	重要な橋梁 バス路線、避難経路など	・補修設計時は現行基準に基づく補強は考慮 しないが、現在の通行利用を確保するための できる限りの延命措置を検討する。	35
Cグループ 事後保全橋梁	一般的な橋梁 利用者は限定的だが集落に欠 かせない橋梁	・基本的には大規模な補修工事は実施せず、 通行規制も踏まえた最小限の対策を検討し、 出来る限りの延命措置を行う。	39
Dグループ 継続観察橋梁	重要度が低い橋梁 利用者が少なく、日常生活へ の影響が小さい橋梁	・点検等による経過観察は行うが、修繕等は 基本的に実施しない。 ・橋梁の健全性に大きな問題が生じた際に、 廃止も視野に対策を検討する必要がある。	3
Eグループ 廃止検討橋梁	特に重要度が低い橋梁 路線通行止め、規制解除予定 もない路線の橋梁	・通行止めの路線に位置しているため基本的 に修繕等は実施しない。 ・橋梁の健全性に大きな問題が生じた際に、 基本的に廃止を検討する。	0

#### 5. 新技術の活用方針

橋梁の点検や修繕工事の実施にあたっては、新技術情報提供システム（NETIS）や点検支援技術性能カタログなどを参考に、新技術の活用を検討し、点検・修繕工事に係る維持管理の効率化を図る。

具体的な数値目標として、3巡目点検期間(2022年度～2026年度)において、新技術の活用等により、対象橋梁5橋、コスト縮減額35万円を目指します。

## 6. 長寿命化修繕計画の優先順位

長寿命化修繕計画の優先順位は、以下の重要性を考慮して決定する。

- ・ 定期点検の健全性の診断に基づき、健全性の低い(劣化している)橋梁を優先
- ・ 第三者被害防止の観点より、跨道橋、跨線橋を優先
- ・ 修繕の困難性を考慮し、橋長が長いものを優先

## 7. 計画期間

5年に1回の定期点検サイクルを踏まえ、点検間隔が明らかとなるよう計画期間は10年とする。  
なお、点検結果を踏まえ、毎年、計画を更新する。

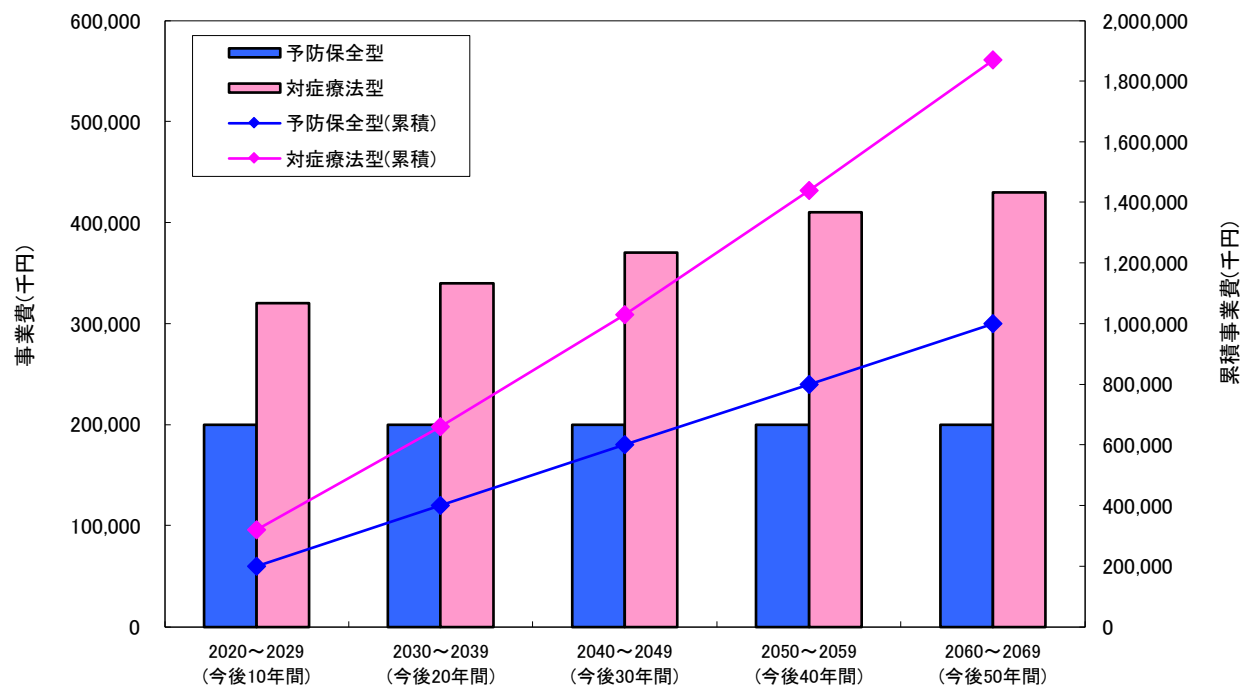
## 8. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

様式1－2による

9. 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画を策定する80橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の対症療法型が19億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が10億円となり、コスト削減効果は9億円となる。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性・信頼性が確保される。



※事業費・累積事業費は見込み額

## 【様式1－2】

## 7. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替時期

## 井手町

凡例：←→ 対策を実施すべき時期を示す。

整理 番号	橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	幅員 (m)	橋梁 種類	所在地	架設年 度	供用年 数	最新点 検年次	診断 結果 (判定)	対策の内容・時期											備考
												R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11		
1	梅溪橋	町道	町道1号線	20.0	8.2	鋼	多賀 西北河原	2014	6	R1	Ⅱ					点検					点検		
2	蛙橋	町道	町道21-10号線	21.1	5.0	PC桁	井手 柴木田	1983	37	R1	Ⅱ					点検					点検		
3	橋本橋	町道	町道22号線	23.5	8.2	床版	井手 清水	1993	27	R1	Ⅰ					点検					点検		
4	奥玉川橋	町道	町道43号線	20.1	5.1	鋼	井手 宮ノ本	1967	53	R2	Ⅰ	点検					点検					R1補修	
5	野神跨線橋	町道	町道43-07号線	15.7	1.9	鋼	井手 野神	1971	49	R3	Ⅱ	↔	点検					点検				R2補修	
6	山吹橋	町道	町道44-02号線	22.8	5.2	PC桁	井手 梅ノ木原	1986	34	R1	Ⅱ					点検					点検		
7	山城多賀駅前コセン橋	町道	町道14-01号線	58.5	3.4	鋼	多賀 奥西	2000	20	R3	Ⅲ		点検				↔	点検					
8	椿坂出会い橋	町道	町道22号線	33.0	8.2	PC桁	井手 石橋	2005	15	R5	Ⅱ				点検				↔	点検			
9	西北ノ代橋	町道	町道1号線	2.3	5.5	床版	多賀 西北ノ代	1967	53	R5	Ⅰ				点検					点検		H27補修	
10	西久保橋	町道	町道1-4号線	3.3	4.7	床版	多賀 西久保	1979	41	R5	Ⅰ				点検					点検			
11	長賀橋	町道	町道2号線	2.0	16.8	床版	多賀 長賀	1977	43	R5	Ⅱ				点検			↔		点検			
12	帽子田橋	町道	町道2-3号線	2.0	2.1	床版	多賀 帽子田	1966	54	R5	Ⅱ				点検			↔		点検			
13	上高橋	町道	町道2-7号線	10.3	2.1	PC桁	多賀 谷村	1959	61	R5	Ⅰ		↔		点検					点検			
14	庵垣内橋	町道	町道2-19号線	13.4	3.6	鋼	多賀 庵垣内	1970	50	R1	Ⅱ					点検		↔			点検		
15	宮ノ前橋	町道	町道2-20号線	13.5	5.1	PC桁	多賀 庵垣内	1992	28	R1	Ⅰ					点検					点検	H27補修	
16	才田橋	町道	町道3-12号線	4.0	4.9	床版	多賀 安塔山	1981	39	R5	Ⅱ				点検					点検	↔		
17	北才田橋	町道	町道3-1号線	6.1	3.3	床版	多賀 北才田	1980	40	R5	Ⅰ				点検					点検			
18	奥北才田橋	町道	町道3-1号線	3.8	1.6	床版	多賀 北才田	1981	39	R4	Ⅱ			点検					点検		↔		
19	橋ノ本橋	町道	町道4-1号線	4.6	4.3	床版	井手 橋ノ本	1971	49	R1	Ⅱ					点検					点検		
20	北溝橋	町道	町道4-5号線	4.4	5.2	床版	井手 段ノ下	1971	49	R2	Ⅱ	点検					点検						
21	高茶屋橋	町道	町道11号線	3.5	6.4	床版	多賀 西北ノ代	1967	53	R5	Ⅱ				点検					点検		H27補修	
22	北口橋	町道	町道11号線	2.6	7.0	床版	多賀 北口	1980	40	R1	Ⅱ					点検					点検	H27補修	
23	西北河原橋	町道	町道11-1号線	2.5	8.4	床版	多賀 西北ノ代	1977	43	R4	Ⅱ				点検					点検	↔		
24	下新造橋	町道	町道12-04号線	6.1	2.6	鋼	多賀 新造	1975	45	R4	Ⅱ				点検			↔		点検			
25	甚五郎谷橋	町道	町道12-13号線	2.5	2.0	鋼	多賀 甚五郎谷	1962	58	R5	Ⅱ				点検						点検	↔	
26	中道橋	町道	町道13号線	2.8	7.2	床版	多賀 中道	1978	42	R4	Ⅰ				点検					点検			
27	南口橋	町道	町道13号線	3.5	5.0	床版	多賀 南口	1977	43	R4	Ⅱ				点検				↔	点検			
28	岩倉橋	町道	町道15号線	12.6	5.1	鋼	多賀 岩倉	1967	53	R2	Ⅰ	点検					点検						
29	宮ノ后橋	町道	町道16号線	12.0	4.1	鋼	多賀 宮ノ后	1969	51	R2	Ⅲ	↔	点検				点検					R2補修	
30	下宮ノ后橋	町道	町道16-01号線	2.1	5.4	床版	多賀 宮ノ后	1971	49	R4	Ⅱ				点検			↔	点検				
31	上宮ノ后橋	町道	町道16-04号線	2.1	3.2	床版	多賀 宮ノ后	1971	49	R5	Ⅱ				点検			↔		点検			
32	後庵橋	町道	町道16-05号線	5.8	3.2	床版	多賀 上堂	1977	43	R5	Ⅱ				点検				↔		点検		
33	栗岡橋	町道	町道17-01号線	5.2	3.1	床版	多賀 栗岡	1963	57	R2	Ⅰ	点検					点検						
34	安塔山橋	町道	町道17-06号線	2.3	12.3	床版	多賀 安塔山	1977	43	R5	Ⅰ				点検						点検		
35	上蛇谷橋	町道	町道17-08号線	5.2	4.7	床版	多賀 蛇谷	1980	40	R2	Ⅰ	点検					点検						

## 井手町

凡例：←→ 対策を実施すべき時期を示す。

整理 番号	橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	幅員 (m)	橋梁 種類	所在地	架設年 度	供用年 数	最新点 検年次	診断 結果 (判定)	対策の内容・時期										備考
												R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
36	北玉水橋	町道	町道18号線	2.9	10.8	床版	井手 北玉水	1981	39	R2	I	点検					点検					
37	浜橋	町道	町道18-02号線	3.0	3.3	床版	井手 北玉水	2006	14	R5	I				点検					点検		
38	上赤田橋	町道	町道22号線	2.0	7.6	床版	井手 上赤田	1970	50	R5	II				点検		←→	主部材:断面修復工		点検		
39	下赤田橋	町道	町道22号線	2.2	4.2	床版	井手 下赤田	1970	50	R4	II				点検				点検			
40	鳥休橋	町道	町道22-10号線	6.5	3.7	床版	井手 鳥休	2000	20	R5	I				点検					点検		
41	新洪川橋	町道	町道22-17号線	8.2	3.7	床版	井手 下赤田	1998	22	R5	I				点検					点検		
42	合藪橋	町道	町道24号線	4.7	5.2	床版	井手 合藪	1977	43	R2	II	点検					点検					
43	下中川橋	町道	町道24号線	7.7	5.6	床版	井手 中川	1977	43	R1	II			←→	主部材:断面修復工	点検					点検	R4補修
44	上中川橋	町道	町道24号線	4.1	2.5	床版	井手 久保	1985	35	R5	II				点検					点検	←→	主部材:断面修復工
45	扇畑橋	町道	町道24号線	4.5	3.0	床版	井手 扇畑	1987	33	R5	II				点検					点検	←→	主部材:断面修復工
46	中川橋	町道	町道24-03号線	4.2	5.0	床版	井手 中川	1979	41	R5	I				点検					点検		
47	久保橋	町道	町道24-07号線	2.2	2.3	床版	井手 久保	1985	35	R5	I				点検					点検		
48	下高橋	町道	町道32-04号線	12.4	3.1	鋼	多賀 高橋	1967	53	R2	II	点検					点検					
49	判ノ地橋	町道	町道33号線	2.1	4.4	床版	多賀 判ノ地	1965	55	R5	II				点検		←→	主部材:断面修復工		点検		
50	長朋橋	町道	町道35号線	7.2	3.8	床版	多賀 高谷	1973	47	R5	I				点検					点検		
51	打合橋	町道	町道35号線	5.9	4.2	床版	多賀 武蔵谷	1973	47	R5	II				点検					点検		
52	細尾橋	町道	町道35号線	7.3	4.0	床版	多賀 岩谷	1972	48	R5	I				点検					点検		
53	十坪谷橋	町道	町道35号線	5.1	3.0	床版	多賀 岩船谷	1973	47	R4	II				点検		←→	主部材:断面修復工	点検			
54	岩谷橋	町道	町道35号線	4.7	3.0	床版	多賀 東平石	1973	47	R4	II				点検				点検	←→	主部材:断面修復工	
55	東平石橋	町道	町道35号線	4.6	3.0	床版	多賀 東平石	1973	47	R4	II				点検				点検	←→	主部材:断面修復工	
56	赤阪谷橋	町道	町道35-05号線	6.0	3.2	床版	多賀 天狗岩	1975	45	R5	II				点検		←→	主部材:断面修復工	点検	←→	主部材:断面修復工	
57	飯盛橋	町道	町道35-25号線	4.2	2.2	床版	田村新田 巽谷	1966	54	R5	II				点検		←→	主部材:断面修復工	点検			
58	奥巽谷橋	町道	町道35-25号線	2.9	2.2	床版	田村新田 巽谷	1966	54	R5	II				点検		←→	主部材:断面修復工	点検			
59	中巽谷橋	町道	町道35-25号線	3.5	2.5	床版	田村新田 巽谷	1966	54	R5	II				点検		←→	主部材:断面修復工	点検			
60	巽谷橋	町道	町道35-25号線	5.3	2.5	床版	田村新田 有王	1970	50	R5	II				点検				点検	←→	主部材:断面修復工	
61	下才田橋	町道	町道36号線	2.9	4.0	床版	多賀 浜	1975	45	R5	II				点検			←→	主部材:断面修復工	点検		
62	浜川橋	町道	町道36号線	5.4	4.6	床版	多賀 浜	1985	35	R5	I				点検					点検		
63	佃橋	町道	町道36-02号線	2.2	2.0	床版	多賀 八反田	1957	63	R5	II				点検		←→	主部材:断面修復工	点検			
64	鐘付橋	町道	町道36-04号線	2.7	4.1	床版	多賀 大畑	1957	63	R5	I				点検					点検		
65	第1上ノ浜橋	町道	町道36-07号線	5.2	4.0	床版	多賀 浜	1983	37	R5	I				点検					点検		
66	西田川橋	町道	町道36-11号線	5.2	3.0	床版	多賀 上ノ浜	1983	37	R4	II				点検				点検	←→	主部材:断面修復工	
67	下川久保橋	町道	町道36-12号線	5.6	4.6	床版	井手 川久保	1994	26	R4	II				点検				点検			
68	桜谷橋	町道	町道37-08号線	5.1	2.8	床版	多賀 天狗岩	1975	45	R5	II				点検		←→	主部材:断面修復工	点検			
69	奥赤阪橋	町道	町道37-09号線	3.4	4.5	床版	多賀 奥赤阪	1975	45	R5	I				点検					点検		
70	片原橋	町道	町道37-11号線	8.1	6.8	PC桁	多賀 片原山	1966	54	R5	II				点検					点検	←→	主部材:断面修復工
71	東垣内橋	町道	町道38-12号線	4.6	4.3	床版	井手 東垣内	1997	23	R5	II				点検					点検	←→	主部材:断面修復工
72	池ノ上橋	町道	町道19-13号線	2.8	5.7	床版	井手 池ノ上	1981	39	R5	I				点検					点検		

井手町

凡例：↔ 対策を実施すべき時期を示す。

整理 番号	橋梁名	道路 種別	路線名	橋長 (m)	幅員 (m)	橋梁 種類	所在 地	架設年 度	供用年 数	最新点 検年次	診断 結果 (判定)	対策の内容・時期										備考
												R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
73	才田第1橋	町道	町道3号線	5.4	8.5	床版	多賀 起	1982	38	R2	Ⅱ	点検					点検					
74	尾ノ山橋	町道	町道19-15号線	3.2	4.4	床版	井手 山田	1983	37	R4	Ⅱ			点検					点検		↔	主部材:断面修復工
75	山田橋	町道	町道19-14号線	2.7	5.4	床版	井手 山田	1984	36	R5	Ⅱ				点検					点検	↔	主部材:断面修復工
76	蛇谷橋	町道	町道17号線	7.5	7.0	床版	多賀 蛇谷	1977	43	R2	Ⅰ	点検					点検					
77	山吹歩道橋	町道	町道44-03号線	21.2	3.3	鋼	井手 梅ノ木原	1989	31	R1	Ⅱ					点検				↔	点検	主部材:塗装替工
78	上川久保橋	町道	町道36-13号線	2.5	4.9	床版	井手 川久保	1995	25	R4	Ⅱ			点検					点検			
79	下巽谷橋	町道	町道35-27号線	6.0	8.3	鋼	田村新田 南有王	1975	45	R5	Ⅱ				点検					点検	↔	主部材:塗装替工
80	玉水駅コセン橋	町道	町道19-08号線	34.0	38.1	鋼	井手 柏原	2018	2	R5	Ⅰ				点検					点検		
	合 計 (千円)											27,670	20,300	17,700	22,580	19,630	20,470	19,100	16,400	23,080	19,330	

※概算工事費は諸経費を含む